



燕北小の「今年の漢字」は・・・

校長 佐藤 由栄



今年で29回目となる日本漢字検定協会主催「今年の漢字」が12日に発表されました。

今回は約15万票の応募があり、「今年の漢字」に選ばれたのは、【税】という漢字で、5976票を集めそうです。2位は僅差の5571票で【暑】、3位は昨年も選ばれた【戦】、4位は【虎】、5位は【勝】という結果になったとありました。

個人的には、2位になった【暑】だと思っていたのですが、今年は増減税の議論やインボイス制度など、【税】に関する話題が多く取り沙汰されたことが影響したと思われます。この1年は、生活する上で厳しい年だったのかも知れません。

さて、毎年恒例で、燕北小でも6年生から、今年の学校での思い出や出来事の中から、自分が記憶に強く残ったことを漢字1文字で考えてもらいました。子どもたち一人一人が思いのこもった漢字を選んでくれました。

そして、それぞれ3名ずつ選んで1位になった漢字は下の2つです。

絆

「今年は、運動会や文化祭、スマイルウィークや全校登山など、クラスや他の学年との絆を深められる行事がたくさんありました。また、コロナが5類になり、マスクを外せたり、給食中に会話できたり、行事が約4年ぶりに通常開催するなど、コロナ禍よりも人のことを多く知れるようになりました。」
(佐久間璃輝さん)

仲

「この1年間、いろいろなイベントがあったから、クラスでも仲が深まったし、また、スマイルウィークで他の学年とも遊んだり、スマイルメモリーでは、自分の思いを手紙にして伝えられたから、他の学年とも仲が深まったから。」
(柴田望衣さん)

今年は感染症も収束し、これまで我慢していた様々な活動が復活しました。そのために、お互いの絆を深める機会が増えることで、友達との仲も深まっていったことの表れなのかも知れません。ちなみに、感染症が猛威を振っていた令和2年は【新・努・最】、令和3年と4年はそれぞれ【友】という漢字が燕北小では1位でした。これらの漢字は、どちらかという個人のことや、自分と近い関係のことを表している字とも感じられます。したがって、【絆】と【仲】という漢字からは、子どもたちの活動の場が広がったことがうかがえると思います。

また、今年の6年生の選んだ1位以外の漢字は下のようになります。

友 協 験 感 最 学 成 楽 進 力 遊 笑

ご家庭でも、今年はどんな1年だったか、お子さんと漢字で振り返ってみてはいかがでしょうか。



令和5年度 2学期 北っ子の活動



1年生



生活科の学習で、『秋のおもちゃづくり』をしました。弥彦公園で拾ってきた落ち葉やどんぐりなどを使って、やじろべえやけん玉、的あてゲームなどを試行錯誤しながら楽しんで作りました。作ったおもちゃを使ってみんなで一緒に遊び、大満足の1年生でした。

2年生

「お手紙」の音読劇を1年生に向けて発表しました。今まで、国語の授業で「登場人物の感情を声や表情で伝わるようにする」という目標に向けて、一生懸命練習をしてきました。グループごとに、どのようにしたら伝わるのか、表情や声の表現を工夫していました。音読劇では、みんな見事に、それぞれの役割を演じ切りました。



3年生

社会科の学習で、消防署と警察署を見学しました。消防署では、地震体験や煙体験をして防災について学びました。警察署では、警察官の装備やパトロールカーを見せていただき貴重な体験をさせていただきました。多くの人が、わたしたちの安全な暮らしを守るために、努力や工夫をしていることを学びました。



4年生

社会科の学習で新潟市へ行きました。新潟空港では、発着便を見ることができました。国内の様々な地域や世界各国とのつながりを学びました。朱鷺メッセでは、展望室から東西南北の景色や建物を見ました。県立自然科学博物館ではプラネタリウムで月や星の学習をしました。楽しく地域の特色を学び視野が広がりました。





5年生



今年度から家庭科の学習に取り組み、裁縫の仕方を学習してきました。2学期はミシンを使って、トートバッグ作りに挑戦しました。ボランティアのみなさんに優しく丁寧に教えていただき、返し縫いや下糸巻きにも取り組みました。完成したトートバッグが、きっと子どもたちの生活の中で活躍することと思います。

6年生

総合的な学習の一環として、ハンドパンクリエーターの時田清正さんのお話を聞きました。好きなことを信じ、悔いのない生き方をしたいという時田さんの考え方から、多くのことを学びました。

また、市内の4つの事業者さんや、キャビンアテンダントさんをお招きしたキャリア学習を行いました。お話を聞いて、全力で夢に向かって努力したいという思いを強くしました。



サポートルーム

11月20日(月)に燕中学校区の交流会が行われました。リモートの画面を見ながら、燕東小・燕西小・燕南小・燕北小・燕中の順番で、クイズに答えたりビンゴゲームを楽しんだりしました。燕北小学校は、学校の周りのお店や建物の紹介クイズをしました。校長先生から、「息が合っていて、とても素晴らしい発表でした。」と褒めてもらいました。子どもたちは、とても嬉しそうでした。



81日間、充実した2学期になりました。ありがとうございました！

2学期は、様々な行事を実施することができました。校外学習や、交流活動が積極的に行えるようになり、子どもたちの笑顔がたくさん見られました。仲間と一緒に関わ合いながら、楽しく活動することができ充実した2学期となりました。

今後、気温が下がり乾燥しやすい3学期を迎えるにあたって、感染対策を緩めないことが大切と考えます。行事の実施に関しては、感染症対策を行い、子どもたちの気持ちを考えて、できることをやっていきます。保護者の皆様にも、ご不便、お手数をおかけすることもあるかと思いますが、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和5年度「全国学力・学習状況調査」結果のお知らせ（その2）

11月1日発行の「北小だより」で既にお知らせしておりましたところですが、今年度の結果について、追加でお知らせいたします。今回は、燕北小の平均正答率（%）と新潟県の平均正答率（%）になります。

【燕北小の平均正答率（%）と新潟県との比較】〔対象は6年生〕

	燕北小	新潟県
国語	80	67
算数	78	62

どちらの教科とも学習内容がしっかりと定着しています。領域・内容別の結果については、11月の「北小だより」をご覧ください。

学習内容の定着には、学校での授業とともに家庭学習の充実も大切です。どの学年におかれましても、お子さんの家庭学習の様子を確認され、引き続き励ましのお声がけをしていただきたいと思います。

～北っ子の活躍～

★燕ジュニア検定

Aクラス つばけんマスタークラス〔満点者〕

5年 山田 楓実乃

5年 川勝 愛璃

Cクラス チャレンジQクラス〔満点者〕

5年 水野 修也

5年 小林 莉緒

3年 相場 悠成



★第34回新大全国硬筆大会

特選 3年 吉川 奈緒

特選 5年 小林 莉緒

準特選 2年 小林 真歩

準特選 4年 大橋 うみ

準特選 5年 川勝 愛璃

準特選 6年 吉川 百花



心も体も温まる冬休みをお過ごしください

今年度の冬休みは、18日間です。家族で過ごす時間を大切にいただき、素敵な時間となるよう願っています。冬休み中に、事故や大きなけが、感染症への感染などの情報は、学校（時間外などの場合は教育委員会）に連絡をお願いします。



燕北小学校 0256-63-4051

学校緊急時電話番号※080-8750-2933

燕市教育委員会 080-8750-2925

※閉庁日など学校につながらない場合の緊急用

12月28日（木）～1月4日（木）